

## Dot Hybridization Array

This newly developed DHA will be beneficial to earlier diagnosis, more precise treatment, and improve prognosis of FK, by minimizing medical refractory events and surgical needs.



ドットハイブリダイゼーションアレイ (DHA) により、真菌性角膜炎 (FK) の診断と、Fusarium 角膜炎および Aspergillus 角膜炎の鑑別を行ったという論文をご紹介します。アレイに用いられているプローブは、5'末端にジゴキシゲニン (DIG) 修飾されたオリゴヌクレオチドです。

### ▶ Diagnosing Fungal Keratitis and Simultaneously Identifying Fusarium and Aspergillus Keratitis with a Dot Hybridization Array

ドットハイブリダイゼーションアレイによる真菌性角膜炎の診断とフザリウムおよびアスペルギルス角膜炎の同時同定

真菌を検出するために一般的に用いられる方法は、医師が抗真菌戦略を決定するのに十分であるとは言えないとしており、筆者らが開発した高感度なオリゴヌクレオチドアレイ「DHA」が極めて有用であるとしています。DHA は真菌の病原体を種レベルまで同定する可能性を秘めていることが示唆されています。ここでは、FK を診断し、Fusarium 角膜炎と Aspergillus 角膜炎を区別することが可能であったと報告しています。このことは有望な結果であり、今回の開発では症例数が少なく十分な検証ができなかった部分もあったとしながらも、FK の早期診断とよりの確な抗真菌療法による予後の改善に役立つと主張しています。

Kuo, Ming-Tse, et al. "Diagnosing Fungal Keratitis and Simultaneously Identifying Fusarium and Aspergillus Keratitis with a Dot Hybridization Array." *Journal of Fungi* 8.1 (2022).

### そのオリゴ合成、承ります！

文献のアプリケーションには、日本遺伝子研究所のオリゴヌクレオチドをお勧めします！

今回ご紹介した論文で登場したような、5'DIG 修飾オリゴヌクレオチドの合成を承ります。各末端や両末端の修飾はもちろんのこと、塩基配列中の塩基部への導入も可能です。

修飾一覧

⇒[詳細はこちら](#)